

ICTを活用した授業のイメージをつくりましょう

教科・領域等	音楽
授業タイトル・単元名等	郷土の音楽
対象学年	1年生
実施場所	コンピュータ室
ICT活用授業の内容	<p>授業のねらい</p> <p>郷土に伝わるいろいろな楽器の響きを味わうことにより、地域の民族的な感じ方が音として表されていることを感じ取る。また、それぞれの民謡やお囃子の音色・楽器の形・表現形態などに違いがあることを理解することができる。</p> <p>授業の流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 既習の「こきりこぶし」や「エイサー」を聴いて、西洋音楽との違いを感じ取る。 2. グループに分かれ、日本の郷土の音楽の特徴について、インターネットを使って調べる。 3. グループで調べたことをまとめ、発表させる。 4. 「日本の楽器」と「お囃子」の特徴について理解する。 5. 地域の音楽を鑑賞する。 <p>ICT活用のねらいと授業での位置づけ</p> <p>興味・関心のある地域の郷土の音楽をインターネットで調べ、パソコンを使ってまとめさせる。調べたことをプロジェクターを用いて発表させ、みんなで共有する。</p>
活用するICTメディア	パソコン、インターネット、プロジェクター
活用するコンテンツ等	各市町村のホームページ